

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

(平成24年度事業)

事業の概要
事業開始年度
大項目 基本目標 05 住民主体の協働のまちづくり
中項目 基本施策 02 ふれあい豊かなまちづくり
小項目 施策 03 人権問題
事務事業名 03 住宅新築資金等・生業資金貸付金償還事務

根拠法令・例規等
備前市住宅新築資金等貸付金の償還に関する条例、備前市生業資金の貸付金の償還に関する規則
問 担当課(室) まちづくり推進課
合 職・氏名 参事 高見元子
先 電 話 0869-64-1823
このシート作成に要した時間 4.0 時間

事業の意図する成果とつながら成果指標を設定

Plan

事業の目的
対 象 (誰・何に対して) 住宅新築資金等・生業資金貸付金の借受人
目 的 (何のために) 住宅新築資金等・生業資金貸付金について収納の向上を図る。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか) 滞納者と滞納額を減らすとともに、差別意識の解消と人権意識の高揚を図る。

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

Do

事業の実績
細事業名 事業の説明 優先度
住宅新築資金等・生業資金貸付金償還事務 平成8年度まで行った貸付金の償還事務

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストを留意しながら効率性を評価

事業の成果
成果指標名 年度 平成22年度 平成23年度 平成24年度 平成25年度目標値
住宅新築資金等貸付金償還率 目標値(A) 72.00% 72.00% 72.00% 72.30%
実績値(B) 71.32% 71.51% 71.90% 到達目標値
達成率(B/A) 99.06% 99.32% 99.86% 100%

Check

事務事業の評価
市の関与の妥当性 市の関与の妥当性 C
市民ニーズ 市民・団体等から要望・要請が強い

効率性の評価
コスト 単位当たりコストは前年度と比較して改善している
C

有効性の評価
目的達成度 成果指標の到達目標値は達成できそうである
C
市民参画度 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない

事業の目的やその数値目標に留意しながら

進行年度(H25年度)の改革改善内容
状況 拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
説明 成果指標の目標値に近づけるよう、滞納者への個別訪問を増やし、償還意識の向上を図りたい。

総合評価
総合評価 C
長引く不況による社会情勢の変化や対象者の高齢化に伴い、償還能力の乏しい借受人が増えてきている。

Action

平成26年度の方向性・取組目標
方向性 拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
取組目標 本事業の滞納者との他部局での滞納者が同一である場合があることから、他部局との協力、調整しながら償還事務を実施し、償還率の向上を図りたい。

事業費等
事業費等 単位 平成22年度実績 平成23年度実績 平成24年度実績
直接事業費 17 4 9
必要人員費 0.31人 1,967 0.21人 1,368 0.21人 1,368
事業費計 1,984 1,372 1,377
国庫支出金
受益者負担
繰入金
市債
その他()
一般財源 1,984 1,372 1,377
受益者負担比率 % - - -
結果指標名 単位 平成22年度実績 平成23年度実績 平成24年度実績
結果指標量 294 240 232
対前年比 % - 81.6% 96.7%
活動コスト 1,983,914 1,372,102 1,377,068
単位当たりコスト 6,748 5,717 5,936